

## 設立の目的

幼児期は、人間が成長・発達をしていく上での基盤づくりを担う重要な時期であり、活力に満ち、心豊かで創造性に富み、新しい時代を切り拓いていく子どもを育てるためには、幼児教育に携わる教職員の資質の向上や保育・教育環境の整備・充実が求められています。

栃木県幼児教育センターは、幼児教育の中核的施設として、幼稚園、保育所、こども園、小学校の連携を推進しながら、栃木の子どもの幼児期から児童期への円滑な接続と幼児期にふさわしい教育環境の整備を目指します。

## 事業の案内

栃木県幼児教育センターでは、国立、公立、私立の枠を越え、すべての幼稚園・保育所・こども園・小学校の教職員等を対象に、以下の4つの柱で各種事業を展開していきます。

### ①幼小の連携を推進します

県における連携推進はもちろん、各市町・各地域における幼稚園、保育所、こども園、小学校の連携を推進します。

- ☆ 幼小連携推進会議の開催
- ☆ 幼小ジョイントプロジェクトの実施



幼児教育センター情報誌「おうち」

### ②教育・保育の質の向上を図ります

幼稚園・保育所・こども園・小学校の教職員を対象とした研修、教職員に対する支援、幼稚園・保育所・こども園での家庭教育や子育て支援の援助を行います。

- ☆ 各種研修(合同研修、幼小連携推進者養成研修、新規採用幼稚園教諭研修、幼稚園教職5年目研修、幼稚園教職10年経験者研修、特別支援教育研修など)の開催
- ☆ 教職員に対する支援
- ☆ 教育・保育アドバイザーの派遣



各種リーフレット・冊子等

### ③幼児教育に関する情報を提供します

幼児教育に関する各種の情報を広く提供していくとともに、教職員同士のネットワークづくりを支援します。

- ☆ 幼児教育センター情報誌「おうち」による情報の提供
- ☆ ホームページによる情報の提供
- ☆ ビデオライブラリーによる情報の提供

### ④幼児教育に関する調査研究を行います

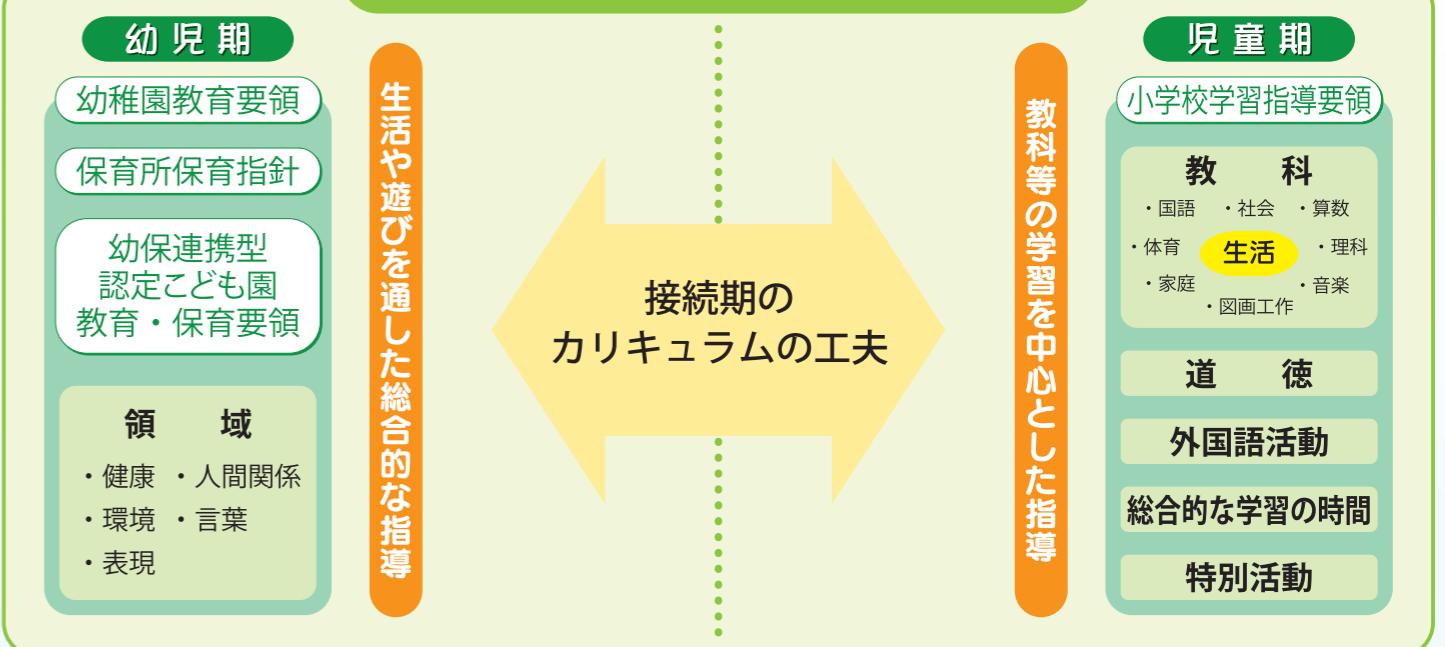
幼児教育や、幼小の連携等にかかる今日的な課題についての調査研究を行い、その成果を広く発信・提供していきます。

- ☆ 調査研究委員会の開催
- ☆ 家庭における幼児教育等の実態調査
- ☆ 各種リーフレット・冊子等の発行

# 幼児教育の成果を 小学校教育へ

## ～幼稚園・保育所・こども園・小学校の連携推進に向けて～

### 遊びから学習への滑らかな接続



### 基本理念

とちぎから世界を見つめ  
地域とつながり 未来に向かって  
ともに歩み続ける人間を育てます



「栃木県教育振興基本計画 2020—教育ビジョンとちぎー」



## 栃木県幼児教育センター (栃木県総合教育センター幼児教育部)

〒320-0002 宇都宮市瓦谷町 1,070 番地  
TEL 028-665-7215 FAX 028-665-7216

# 幼小連携のさらなる充実のために



## 子どもの交流活動

先生同士の打合せ



一緒に学校探検



小学校へようこそ



### 連携組織の設置

- ・幼小連絡協議会
- ・幼小連携推進委員会 等



連携の様々な取組が、効果的に行われるようコーディネートする役割があります。

## 教職員の相互理解

相互の職場体験



保育・授業の相互参観と協議



合同の研修会



Point!

- 幼児・児童の双方のねらいを明確にし、互いに学びのある活動を展開しましょう。
- 年間計画に位置付け、幼稚園や保育所、こども園と小学校が一緒に活動の立案・実施・評価を行うことが望まれます。



## 連絡体制の整備

園だより・学校だよりによる情報交換



教育委員会内の使送ボックス(幼稚園・保育所・こども園宛て)



定期的な情報交換会



- 連絡体制の整備は、行政機関が中心となって進めることが大切です。幼稚園、保育所、こども園、小学校が積極的に意見を交換し、地域の特色を生かした組織をつくりましょう。
- 教職員が互いの顔や名前が分かり、日常的に情報交換をしたり相談したりするなど、定期的・継続的な連携が望されます。



Point!

- 子どもの発達を把握し、見通しを持って指導することが必要です。そのためには、育てたい子どもの姿や、能力などを互いに話し合い、どのような指導がどの年齢で必要か明らかにします。
- それらを踏まえ、幼児期の「遊び」を充実させ、児童期の「学習」に生かしていくために適切な手立てをカリキュラムに位置付けましょう。



## 一貫性のある指導計画の作成

伝え合う力を育てるための年長から一年生へのカリキュラム



入学当初のスタートカリキュラム



## 幼小連携を推進することで

### 子ども

- ☆一人一人の発達や学びの連続性が保障されます。
- ☆自分や友達のよさに気付き、遊びや学びが広がります。

### 教職員

- ☆子どもの発達段階を知ることで、教職員の子ども理解が深まります。
- ☆互いの教育を理解することで、自身の教育観が広がります。

### 保育・授業

- ☆幼児教育から小学校教育への滑らかなカリキュラムの接続により、改善・充実が図れます。

栃木県幼児教育センターは、幼小連携の取組をサポートします。

連携に関する講話・研修・保育及び授業研究会などにアドバイザーを派遣します。お電話ください。

【連絡先】TEL 028-665-7215 FAX 028-665-7216  
E-mail yokyo-c@tochigi-edu.jp

